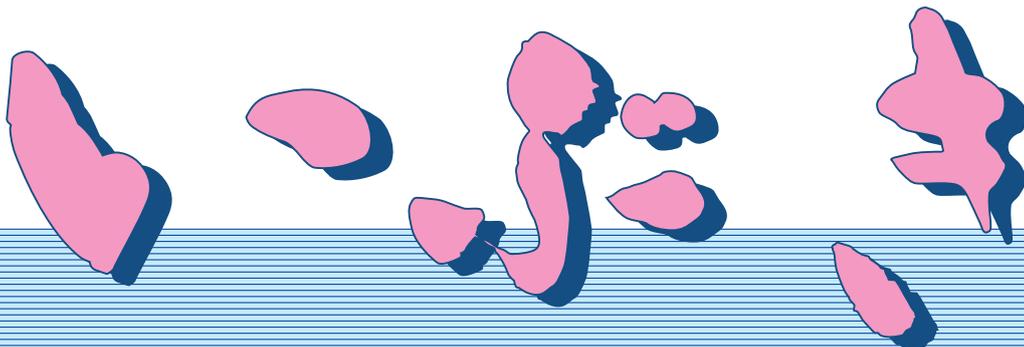


月刊



編集発行 一般社団法人 西宮市老人クラブ連合会 〒663-8233 西宮市津門川町2-28 福祉会館内 ☎0798-34-3334

1,500人 会員増強運動



奈良県明日香村 写真と文 田中 積氏 (用海校区)

田畑の鳥獣被害を防ぐ案山子。今はのどかな田園風景に溶け込んでいる。かつて私が子供の頃、カーバイトを鉄筒に入れ水をそそぎ火をつけて、空砲を鳴らしすずめを追い払っていたことも。これが「鳥威(とりおどし)」という俳句の季語にもなっている。



元号も「平成」から「令和」へ変わり、5月1日はお祝いムードに。令和奉祝だんじり巡行で、町は一日中楽しい

時を過ごしました。▼最近、高齢者の運転による交通事故が多く、アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故など、悲しい出来事が。▼以前校区老連で「会員が運転する乗用車による行事等の送迎の制限について」の話し合いをしました。交通事故防止の徹底と実践を図ることを習慣づけることを目的に。

※70歳以上の方が運転する車両のみ制限。各種公式行事への参加の場合。

※乗せるな、乗るな。

※公共交通機関の利用・ぐるっと生瀬の利用または社協生瀬分区カーボラ(運転ボランティア)への依頼等。

▼当時は理解に苦しみ活動等に心配しましたが、今では「ぐるっと生瀬」が活動の中心になっています。▼令和は平和で災害・事故・震災など無く平穏に。地域の方たちとのさらなるふれあいを図り「広げよう友愛の輪」をスローガンに、明日に向かって力強く願っています。

(生瀬 青山)

市老連理事会 7/10

※タキイ種苗株から「野菜栽培の無料講習」のご案内

【議案事項】
1.「老人友愛運動実施要綱」の取り扱いについて(継続審議)

【報告事項】
〈広報部〉

- 月刊いぶき第229号 7月号 送付済
- 月刊いぶき第231号 10月号 原稿依頼(原稿締切:9月11日(水))

〈文化教養部〉
●カラオケ教室(9月6日・13日・20日各金)の開催案内
●高齢者囲碁大会(9月5日(木))の開催案内
●委員会(8月22日(木))の開催案内

〈体育部〉

- 高齢者のたのしい体力測定(6月14日(金))の結果
- 楽しいボウリングの集い(9月4日(水)・5日(木))の開催案内
- 第2回委員会の開催(7月3日(水))

〈事務局〉

- ことぶき研修バス(1・2月)の割当
- ことぶき研修バスの行先等の相談会(8月28日(水))の開催案内
- 令和元年度実費弁償の支払

及び感謝の1円持ち寄り並びに前期健康講座の開催結果
感謝の1円持ち寄り金
¥508,850円

〈三役会〉

- 新任会長・中堅リーダー研修会(6月26日(水))の開催結果

- 全老連「創立60周年記念会員章」の購入依頼
- 令和元年度西宮市老人クラブ連合会役員名簿等の確認
- 「西宮いきいきクラブ」冊子の頁1~18の修正版
- 震災等被災地支援チャリティーバザーの商品等の提供の依頼
- 受付期限は7月31日(水)まで、市老連事務所で受付

※次回定例理事会↓8月14日(水) 書面発送

三役会・午後1時30分
西宮市との定例会議・午後3時

8・9・10月の行事予定

8月14日(水)	三役会 理事会(書面発送) 西宮市との定例会議	13:30 15:00
21日(水)	体育部委員会	13:30
22日(木)	文化教養部委員会	13:30
9月4日(水)、5日(木)	楽しいボウリングの集い	11:00、13:00 15:00
5日(木)	高齢者囲碁大会	10:00
6日、13日、20日(各金)	カラオケ教室	13:00
11日(水)	三役会 理事会 プロジェクト会議	10:00 13:30 15:00
23日(月)~25日(水)	高齢者作品展(受付)	9:30
26日(木)	高齢者作品展(審査)	10:00
27日(金)	県老連グラウンド・ゴルフ大会(芦屋市)	10:00
10月1日(火)~4日(金)	高齢者作品展(展示)	10:00~16:00
4日(金)	高齢者作品展(講評) 高齢者作品展(表彰)	11:00 13:00
9日(水)	宍粟市交流事業 理事会(バス車内で)	9:00
16日(水)	高齢者芸能大会(予選)	10:00
18日(金)	グラウンド・ゴルフ大会	9:00
23日(水)	高齢者芸能大会(本選)	13:00
25日(金)	グラウンド・ゴルフ大会(予備日)	

令和元年度 西宮市高齢者囲碁大会 開催のお知らせ

開催日時:9月5日(木) 午前10時開始
※受付・午前9時30分から

開催場所:西宮老人福祉センター
対象者:満60歳以上の市内在住者
定員:三段以上の部 24名
初二段の部 24名
級の部 24名



参加費:1,000円
申込受付:「往復はがき」により申込を受け付け。
申込者多数の場合は、抽選で決定する。
主催:西宮市老人クラブ連合会

心のひろば



父の原爆体験

生瀬校区

青葉台むつみ会

児玉 典代 (78歳)

「令和」という新しい年が始まり、平成も過ぎ昭和が随分遠く感じるようになってきましたが、決して忘れてはならない事柄に、あの忌まわしい戦争があります。

あの4年余りの間に300万人以上の尊い命が失われたことを、決して忘れてはならないのです。

私の父は終戦の年の8月、広島

で原爆に遭いました。幸い即死ではなく1週間後に自宅に帰って来、そして20日後に亡くなりました。亡くなる前に自分の経験した事実を、母や私たちに話してくれました。私が4歳の時です。

父は前日広島に出張し旅館に泊した次の日の朝のことです。爆風で倒れた建物の下敷きになり、気を失ってしまいました。気が付いて薄明りの中、かろうじて動く左手で壁土を掘り、やっと外に出たのは午後5時だったそうです。すぐそこまで火が迫っていて、必死で逃げたとか。辺り一面黒焦げ

の死体があり、かすかな声で「水を下さい」と言つてそのまま絶命した人、全身の皮膚が垂れ下がった人間とは思えない人たちなど、地獄絵を見ました。学校らしい建物の救護所を見つけ、わずかな治療を受けることができました。

校庭では死体を山積みにして石油をかけて焼いて大変な臭異がしたとのこと。自宅に帰りたく決心して、電車の線路伝いに歩いて広島駅にたどり着き、何とか自宅に帰りつくことができました。全身包帯を巻かれミイラのような父だったことを覚えています。父

はその時42歳でした。当時はろくな食べ物もなく好きなこともできなくて、無惨な死に方にきつと悔しい思いがあったと想像します。

そんな思いの人たちの願いを決して忘れてはならないし、どんな理由であれ戦争という酷いことやってはいけません。このことをこれからの人たちに願うのみです。平和

な令和の時代が長く続くことを願ってやみません。



7/3 女性部前期健康講座



～歌って 聴いて わらべ唄～

阪神南ブロック老人クラブ連絡協議会女性交流会を兼ねた講座を、わらべ唄ロック歌手衣川亮輔氏を招いて開催しました。芦屋市8人尼崎市11人西宮市から116人の参加で会場は満員でした。

衣川氏は昨年秋の芸能大会のゲストで好評だった方で、今回も楽しませてくれました。参加者の年齢にあった懐かしい歌を皆一緒に大きな声で歌い、楽しい時間を過ごしました。

会員文芸

◆俳句

山口校区 中野老人クラブ

大畑はるみ

若葉風哲学の道ただ歩く

麦わら帽斜めにかぶり小旅行



甲東校区 黒川都美子

畳まで響く川音夜の秋

新月を岬の先が蹴り上ぐる

◆短歌

北夙川校区 北楽友会 河瀬喜和子

くちなしの甘い香りにさそわれし

少し遠くの四つ角ポストに

春うらら平成最後の同窓会

八十二やそにわくわくでもハプニング有り

安井校区 平松みどり会

藤田耕太郎

八十路まで編集続けた機関誌の

係ようやく後任見つかる

コーラスの友の葬儀に送る歌

幻に聴く友の歌声



校区老連だより

地域内の情報を

各単老間で共有

段上校区

会長 井上 茂

段上校区老連は、段上・段上西校区地域の7単老で組織され、毎月第3水曜日に甲東校区老連と合同で会長会を開催しています。

甲東地域(甲東・段上・段上西・樋ノ口)の各単老会長が出席のもと、市老連理事会の報告と地域内の情報交換などを行っています。



また、各地域の夏祭りに協賛・協力をしています。ことぶき研修バスでは、去る6月17日紫陽花で有名な福知山市の「観音寺」を訪れました。



堂で瞑想し般若心経を唱え、副住職のユーモアあふれる法話を聞き

老人クラブ連合会

校区会長便り

No.62

ダイヤモンド婚・金婚を祝う会

山口校区

会長 兼信 正法

令和元年、この記念すべき「ダイヤモンド婚・金婚式」を7月4日山口センターで開催しました。今年、金婚を迎えた11組のご夫妻を満場の拍手でもってお祝いしました。昭和・平成・令和と半世紀にわたり苦楽を共にし、互いに溢れ出す感謝の思いに感慨ひとしおのことでしょう。

5月1日より新元号「令和」となりました。これは万葉集の文言から引用されたもので、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているとのこと。

今「人生百年時代」といわれています。互いに元気で一日一日を大事に過ごしたいものです。この山口地域では、バス旅行・グラウンドゴルフ・囲碁・将棋・お茶飲み会など、各単老で開かれていますので、互いに声を掛け合い、皆さんと共に毎日を元気で楽しく

を目標に頑張りたいものです。

会の最後に、山口幼稚園の園児たちから歌のプレゼントがありました。かわいいたい歌声に会場が笑顔に包まれ温かな雰囲気の中、会を終えることができました。



ました。車中ではバスガイドさんの漫談で笑いが絶えませんでした。

前回(4月4日)のバス研修のことですが、参加者が出発の集合場所に向かう途中横断歩道で車と接触し、足首の骨折と頭部切り傷を負われました。すぐに家族へ連絡し、救急車、警察を呼び見送った後、何とか出発時間に間に合うという事件がありました。ご本人は1カ月入院されましたがその後回復され、次のバス研修には是非参加したいと張り切っています。保険会社への連絡など初めての経験で対応に追われました。

参加の皆さんには、家を出てから家に帰るまで油断しないようお願いしています。

編集後記

今夏は梅雨明けが遅く、日照時間が少なく野菜の生育が心配されています。近年異常気象という言葉が日常茶飯事に使われています。体調管理に気を付けて元気に秋を迎えてください。